令和５年度　年間指導計画（評価計画）　保健体育　３年

１　評価の観点及びその趣旨

観　点		趣　旨
①	知識・技能	選択した運動の技の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法，スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法及び文化としてのスポーツの意義についての考え方を理解しているとともに，選択した領域の運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。
②	思考・判断・表現	生涯にわたって運動を豊かに実践するための自己や仲間の課題を発見し，合理的な解決に向けて，課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。
③	主体的に学習に取り組む態度	運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう，公正，協力，責任，参画，共生などに対する意欲をもち，健康・安全を確保して，学習に自主的に取り組もうとしている。

２　年間指導計画

（１）体育分野

月	単元	学習事項(指導内容)	時数	観点	評価規準	評価方法
4月 9月 1月	体つくり運動	体つくり運動	7	①	・体を動かす楽しさや心地よさを味わい，運動を継続する意義，体の構造，運動の原則などについて理解している。	・授業中の様子 ・学習カード
				②	・自己や仲間の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	
				③	・体つくり運動に自主的に取り組もうとするとともに，互いに助け合い教え合おうとすること，一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとすること，話合いに貢献しようとすることなどをしたり，健康・安全を確保したりしている。	
4月	陸上競技	短距離映 リレー ハードル走	１０	①	・陸上競技について，記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい，技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などについて理解している。 ・短距離走・リレーでは，中間走へのつなぎを滑らかにして速く走ることやバトンの受渡しで次走者のスピードを十分高めることができる。 ・ハードル走では，リズミカルな走りから滑らかにハードルを越すことができる。	・授業中の様子 ・提出物 ・定期考査 ・実技テスト
				②	・動きなどの自己や仲間の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	
				③	・陸上競技に自主的に取り組もうとするとともに，勝敗などを冷静に受け止め，ルールやマナーを大切にしようとすること，自己の責任を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどをしたり，健康・安全に確保したりしている。	
5月	球技（ベースボール型）	ソフトボール	１０	①	・球技について，勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，球技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ・ベースボール型では，安定したバット操作と走塁での攻撃，ボール操作と連携した守備などによって攻防をすることができる。	・授業中の様子 ・提出物 ・定期考査 ・実技テスト
				②	・攻防などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	
				③	・球技に積極的に取り組もうとするとともに，フェアなプレイを守ろうとすること，作戦などについての話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとすること，仲間の学習を援助しようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。	
6月	水泳	クロール 背泳ぎ 平泳ぎ バタフライ	8	①	・水泳について，記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい，水泳の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ・クロールでは，手と足の動き，呼吸のバランスをとり速く泳ぐことができる。 ・背泳ぎでは，手と足の動き，呼吸のバランスをとり泳ぐことができる。 ・平泳ぎでは，手と足の動き，呼吸のバランスをとり長く泳ぐことができる。	・授業中の様子 ・提出物 ・定期考査 ・実技テスト
				②	・泳法などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	
				③	・水泳に積極的に取り組もうとするとともに，勝敗などを認め，ルールやマナーを守ろうとすること，分担した役割を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全に気を配ったりしている。	
7月	球技（ゴール方）	サッカー	１０	①	・球技について，勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，球技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ・ゴール型では，ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。	・授業中の様子 ・提出物 ・定期考査 ・実技テスト
				②	・攻防などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	
				③	・球技に積極的に取り組もうとするとともに，フェアなプレイを守ろうとすること，作戦などについての話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとすること，仲間の学習を援助しようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。	

9 月	陸上競技	長距離走	7	①	・陸上競技について，記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい，陸上競技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ・長距離走では，自己に適したペースを維持して走ることができる。	・授業中の様子 ・提出物 ・定期考査 ・実技テスト
				②	・動きなどの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	
				③	・陸上競技に積極的に取り組もうとするとともに，勝敗などを認め，ルールやマナーを守ろうとすること，分担した役割を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。	
１０ 月	球技（ネット型）	バレーボール	１０	①	・球技について，勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，球技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ・ネット型では，ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。	・授業中の様子 ・提出物 ・定期考査 ・実技テスト
				②	・攻防などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	
				③	・球技に積極的に取り組もうとするとともに，フェアなプレイを守ろうとすること，作戦などについての話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとすること，仲間の学習を援助しようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。	
１１ 月	ダンス	現代的なリズムのダンス	8	①	・ダンスについて，感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わい，ダンスの特性や由来，表現の仕方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ・現代的なリズムのダンスでは，リズムの特徴をとらえ，変化のある動きを組み合わせて，リズムに乗って全身で踊ることができる。	・授業中の様子 ・提出物 ・定期考査 ・実技テスト
				②	・表現などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	
				③	・ダンスに積極的に取り組もうとするとともに，仲間の学習を援助しようとすること，交流などの話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。	
１２ 月	器械運動	マット運動	8	①	・器械運動について，技ができる楽しさや喜びを味わい，器械運動の特性や成り立ち，技の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ・マット運動では，回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと，条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。	・授業中の様子 ・提出物 ・定期考査 ・実技テスト
				②	・技などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	
				③	・器械運動に積極的に取り組もうとするとともに，よい演技を認めようとすること，仲間の学習を援助しようとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。	
1 月	ダンス	現代的なリズムのダンス	8	①	・ダンスについて，感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わい，ダンスの特性や由来，表現の仕方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ・現代的なリズムのダンスでは，リズムの特徴をとらえ，変化のある動きを組み合わせて，リズムに乗って全身で踊ることができる。	・授業中の様子 ・提出物 ・定期考査 ・実技テスト
				②	・表現などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	
				③	・ダンスに積極的に取り組もうとするとともに，仲間の学習を援助しようとすること，交流などの話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。	
2 月	武道	空手	8	①	・武道について，技ができる楽しさや喜びを味わい，武道の特性や成り立ち，伝統的な考え方，技の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ・空手では，相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて，基本形を行うことができる。	・授業中の様子 ・提出物 ・定期考査 ・実技テスト
				②	・自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	
				③	・武道に積極的に取り組もうとするとともに，相手を尊重し，伝統的な行動の仕方を守ろうとすること，分担した役割を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ったりしている。	
3 月	球技（ゴール型）	バスケットボール	6	①	・球技について，勝敗を競う楽しさや喜びを味わい，球技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ・ゴール型では，ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。	・授業中の様子 ・提出物 ・定期考査 ・実技テスト
				②	・攻防などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	
				③	・球技に積極的に取り組もうとするとともに，フェアなプレイを守ろうとすること，作戦などについての話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとすること，仲間の学習を援助しようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。	

（２）体育理論分野

2 月	体育理論	文化としてのスポーツの意義	3	①	・スポーツは，文化的な生活を営みよりよく生きていくために重要であることを理解している。 オリンピックやパラリンピック及び国際的なスポーツ大会などは，国際親善や世界平和に大きな役割を果たしていることを理解している。 ・スポーツは，民族や国，人種や性，障害の違いなどを超えて人々を結び付けていることを理解している。	・授業中の様子 ・提出物 ・定期考査
				②	・文化としてのスポーツの意義について，自己の課題を発見し，よりよい解決に向けて思考し判断しているとともに，他者に伝えている。	
				③	・文化としてのスポーツの意義についての学習に自主的に取り組もうとしている。	

（３）保健分野

4月 5月 6月 7月	健康な生活と病気の予防	感染症の原因 感染症の予防 エイズの予防 個人の健康を守る社会の取り組み 医薬品の有効利用	8	①	・感染症は，病原体が環境を通じて主体へ感染することで起こる疾病であり，適切な対策を講ずることにより感染のリスクを軽減することができることについて，理解している。 ・病原体には，細菌やウイルスなどの微生物があるが，温度，湿度などの自然環境，住居，人口密度，交通などの社会環境，また，主体の抵抗力や栄養状態などの条件が相互に複雑に関係することを理解している。 ・エイズ及び性感染症の増加傾向と青少年の感染が社会問題になっていることから，それらの疾病概念や感染経路，また，感染のリスクを軽減する効果的な予防方法を身に付ける必要があることを理解している。 ・健康的な生活行動など社会の取組として，保健所，保健センターなどが行う住民の健康診断や健康相談などの健康増進や疾病予防についての地域の保健活動が有効であることを理解している。 ・心身の状態が不調である場合は，できるだけ早く医療機関で受診することが重要であることを理解している。 ・主作用と副作用があること、使用回数などの使用法があり，正しく使用する必要があることを理解している。	・授業中の様子 ・提出物 ・定期考査
				②	・感染症の予防や健康を守る社会の取組について，習得した知識を自他の生活に適用したり，応用したりして，疾病等にかかるリスクを軽減し健康を保持増進する方法を選択している。 ・感染症にかかった場合は，疾病から回復することはもちろん，周囲に感染を広げないためにも，できるだけ早く適切な治療を受けることが重要であることなど、正しい判断を選択することが出来る。 ・健康な生活と疾病の予防について，課題の解決方法とそれを選択した理由などを，他者と話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて伝え合っている。 ・自分の医療機関、医薬品の利用について振り返ることが出来る。	
				③	・自己の課題と関連づけて自主的に取り組もうとしている。	
9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月	呼吸器・循環器の発達	環境への適応能力 快適な環境の条件 空気の汚れと換気 水の役割と飲料水の条件 生活に伴う廃棄物の処理 環境問題への取り組み	8	①	・身体には，環境の変化に対応した調節機能があり，一定の範囲内で環境の変化に適応する能力があること，また，体温を一定に保つ身体の適応能力には限界があることを理解している。 ・限界を超えると健康に重大な影響が見られること，気象情報の適切な利用が有効であることを理解している。 ・人間が活動しやすい至適範囲があること，温熱条件の至適範囲は，体温を容易に一定に保つことができる範囲であることを理解している。明るさについては，視作業を行う際には，物がよく見え，目が疲労しにくい至適範囲があること，その範囲は，学習や作業などの種類により異なることを理解している。 ・人体の呼吸作用や物質の燃焼により増加すること，そのため，室内の空気の汚れの指標になること、定期的な換気は室内の二酸化炭素の濃度を衛生的に管理できること，空気中の一酸化炭素は，主に物質の不完全燃焼によって発生し，吸入すると一酸化炭素中毒を容易に起こし，人体に有害であることを理解している。 ・人間の生命の維持や健康な生活と密接な関わりがあり重要な役割を果たしていること，飲料水の水質については一定の基準が設けられており，水道施設を設けて衛生的な水を確保していることを理解している。 ・人間の生活に伴って生じたし尿やごみなどの廃棄物はその種類に即して自然環境を汚染しないように衛生的に処理されなければならないことを理解している。 ・その種類に即して自然環境を汚染しないように衛生的に処理されなければならないことを理解している。	・授業中の様子 ・提出物 ・定期考査
				②	・習得した知識を個人生活と関連付けたりして，自他の課題を発見している。 ・習得した知識を整理し，疾病等にかかるリスクを軽減し健康を保持増進する方法を選択できる。 ・健康と環境に関わる原則や概念を基に，収集した情報を整理したり，習得した知識を個人生活と関連付けたりして，社会全体や自他の課題を発見できる。 ・健康と環境について，課題の解決方法とそれを選択した理由などを，他者と話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて伝え合うことができる。	
				③	・健康と環境について，課題の解決に向けた学習に自主的に取り組んでいる。	